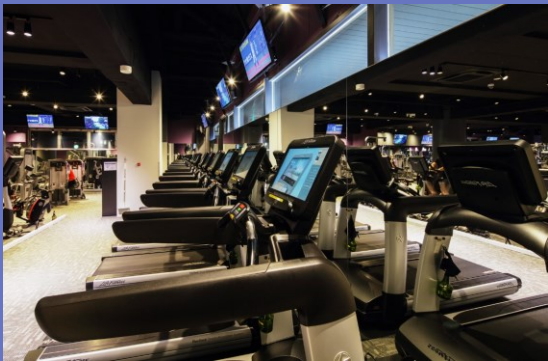




主力事業 エニタイムフィットネスFC運営

- 本社所在地：広島県広島市西区
- 事業概要：フィットネス事業
- 常時使用する従業員：241人(2024年12月期)
- 現在の売上高：25億円（2024年12月期）
- 法人番号：9240001045805
- Web：https://aigran-solution.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
橋本 雅文

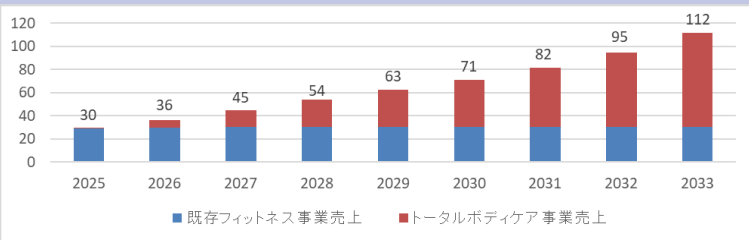
「未来に貢献できる企業」として、健康寿命の増進・国の医療費削減という”日本の社会課題の解決”へ挑戦

いつでも・どこでも・気軽に運動ができる環境を提供することで、国民の健康寿命に僅かながらでも貢献し、最終的に国の医療費の削減にも寄与したい。その思いで、フィットネス事業を展開しています。そこに新たにサウナ事業も立ち上げ、フィットネス事業との両輪で“トータルボディケア事業”として今後展開を進め、「未来に貢献できる企業」という理念の実現により、国家に貢献します。100億企業になるということは、その分多くの方に関わることができるということであり、この強い思いを持つ当社が発展していくこと自体が、健康寿命の増進や国の医療費削減という日本の社会課題の解決に繋がると考えております。それを当社のミッションとして果たしていくことで、今後も国家、国民の「未来に貢献できる企業」を目指して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、新たにサウナ事業をスタートさせ、既存のフィットネス事業との両輪で“トータルボディケア事業”を立ち上げ、年平均売上成長率18%を目指す。



課題

①優秀な人材の採用・育成

事業の運営・拡大のため、施設の差別化、質の高いサービスの維持・向上、および優秀な人材の採用を安定的に行っていく必要がある。そのために適切な人材配置や研修による教育を継続的にを行っている。また、年間を通じて全国各地に必要な採用活動も行う。

②資金調達と財務や基盤強化

施設の拡大には、開設にかかる工事費用等の設備資金を必要な時に必要な金額を調達できることが重要となる。安定した財務基盤の確保と取引金融機関との関係性強化を行っている。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存のフィットネス事業に加え、新たな要素としてサウナ事業をスタートさせ、フィットネス事業・サウナ事業の両輪で“トータルボディケア事業”を立ち上げ、既存の会員数、サービス力を活かし、シナジー効果を生み出す
- ・独自のサービスを取り入れることで他社との圧倒的な差別化
- ・研修制度充実により継続的な人材育成を実施

実施体制

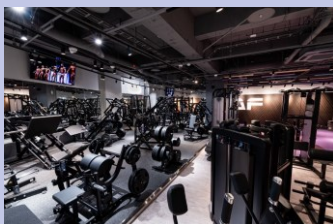
- ・既存フィットネス施設の施設内もしくは近隣へサウナ施設出店
- ・フィットネスとサウナ両方の施設を、年平均5店舗程度の出店
- ・既存事業と新規事業のマーケットを揃えることで、事業間の親和性を高め、既存事業の活性化も狙う
- ・広島大学との産学連携により、科学的根拠に基づいて、トレーニングとサウナの相乗効果を示していくことで、利用促進に繋げる

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

フィットネス施設



エニタイムフィットネスをフランチャイズにて運営



競合他社には無い充実した最新のマシンラインナップ



無料のマシン指導や、パーソナルストレッチなど独自の取り組みを実施

相手の立場に立った独自のサービスも取り入れることで、高い集客力を実現



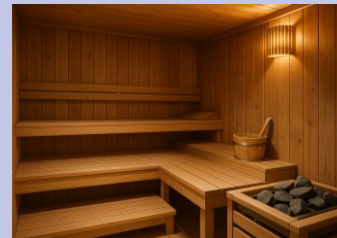
無料鍵付きロッカーや水素水サーバー、冷水器、広々としたシャワールーム、上質な各種アメニティも常備なども独自のサービスとなる



サウナ施設

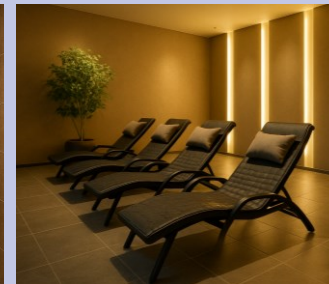
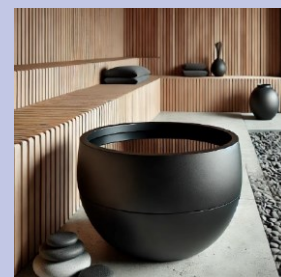


独自ブランドを立ち上げ
※写真はイメージ



上質なサウナ空間を提供し、お客様のサードプレイスとしての打ち出しを行っていくことで、他社との圧倒的な差別化も図っていく

サウナ室（高温ドライサウナ、ロウリュ）、つぼ型水風呂、シャワー室やととのいスペースにより、くつろげる空間へ



①強い集客力・収益力を持つ当社だからこそ、会員数やサービス力を活かすことが可能！

全国のエニタイムフィットネス店舗全体のうち、会員数が1,000名を超える店舗の割合は、全国が22.1%なのに対し、当社運営店舗では**67.7%**と高比率になっており、さらに全国1,181店舗ある中で当社運営店舗は31店舗のみにもかかわらず、会員数ランキングTOP10に当社運営店舗が2店舗ランクインし、**平均会員在籍数はFCの中でもTOP**（2025年2月時点）。その集客力・サービス力を持つ当社が新たな事業を展開するからこそ、さらなる売上成長が見込める。

②2つの事業を掛け合わせた“トータルボディケア事業”を立ち上げ、シナジー効果を！

トレーニング後にサウナ利用する事で血行促進、筋肉疲労回復を助けフィットネスユーザーにとっての顧客体験を強化。また、運動⇒サウナという流れで利用する人が増えれば滞在時間が長くなり、満足度や継続率が上がる可能性がある。また、サウナだけを目的に来る層を取り込みつつ、フィットネスへの興味を促すクロスプロモーションが可能。**広島大学との産学連携**による共同研究で現在、学術指導を実施中、本年秋以降に共同研究への移行も了承済み。科学的根拠に基づいて、トレーニングとサウナ利用による効果を示していくことで、**新たな価値を創造**する。